



2008年6月期 本決算

グループ総力結集し18期連続増収増益

2007年10月の長崎屋子会社化も含め、国内33都道府県219店舗の総合小売グループとなりました。

外部環境が様変わりする中で、売上高4,049億円(前期比35%増)、営業利益160億円(同18%増)、経常利益172億円(同9%増)と、増収増益を継続。2007

売上高

4,049
億円

業態転換を含む23店舗の新規出店、また長崎屋の連結子会社化(寄与は6ヵ月分)により、売上高は前期比34.7%増、4,049億円と過去最高となり、連続増収を達成しました。

営業利益

160
億円

連結子会社増加に伴う販管費の増加を、仕入体制の強化、プロダクトミックスの改善による売上総利益率の向上で吸収し、営業利益は前期比17.6%増の160億円となりました。

経常利益

172
億円

経常利益は、負ののれんの償却の貢献もあり、前期比9.1%増の172億円と、最高益を達成しました。

当期純利益

93
億円

当期純利益は、前期における店舗閉鎖に伴う固定資産売却益などの特別損益収支戻りの反動や税効果会計の影響もあり、前期実績を下回る93億円となりました。

総資産

2,763
億円

新規出店及び次期以降のための投資に加え、長崎屋の子会社化による商品、土地建物、敷金保証金等計522億円増加などにより、総資産は当期664億円増加、2,763億円となりました。

純資産

846
億円

利益剰余金などの積み上げがあったものの、50億円の自己株式取得の実施のため、純資産は22億円増加の846億円となりました。なお、自己資本比率は30.0%となっています。

EPS

131
円

当期純利益の減少に伴い、1株当たり当期純利益(EPS)も18円減少、131円となりました。

ROE

11.3
%

自己資本当期純利益率(ROE)は11.3%となりました。

お買上客数

15,020
万人

当期に当社グループ店舗をご利用いただきましたお客さま数(レジ通過数)は、15,020万人(国内のみ)となり、平均すると日本の総人口が1回以上お買い上げいただいた計算になりました。

店舗数

223
店

当期は、ドン・キホーテにおいて子会社からの業態転換も含め23店を出店しました。また長崎屋56店舗の取得もあわせ、グループ全体の2008年6月末店舗数は国内33都道府県219店舗、米国ハワイ州の4店舗を含めると223店舗となっています。

売場面積

573,466
㎡

長崎屋55店舗の取得もあり、中間期末売場面積は186%増加の820,076㎡となりました。

年間配当金

22
円

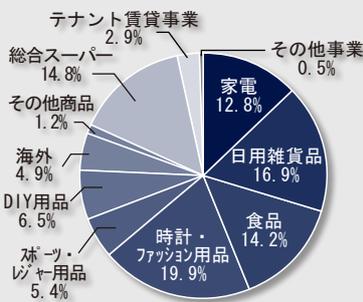
5期連続(株式分割を考慮)となる増配を実施しました。なお、上場来配当総額の連続増加を継続中です。自己株式取得をあわせた総還元率は70.4%となりました。

商品点数

79,481
万点

当社グループが、お客様の手許にお届けした商品点数は、79,481万点となりました。

商品分類別売上高構成比



株主数

5,989
名

株主数は前期末に比べて478名減少し、5,989人となりました。

株主分類別持株数構成比

